
超能力者達の雑談

リリカ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

超能力者達の雑談

【Z-コード】

Z8912E

【作者名】

リリカ

【あらすじ】

絶対可憐チルドレンですおまけもついてます

「明石 薫 ?歳 サイコキノでーす！」

「犬神 初音 ?歳 なんかいろいろな能力混ざってる」

「え いろんな能力つてどんな?」

「いっぱいあつて何でいえばいいのかわからない」

「あ 本當」

「でも初音強いよ」

「うん やうだね」

「そりか 時がたつのも早いね 私ももう中学生だし」

「えじや あ歳も分かるんじや?」

「誕生日が秘密だから」

「なるほど」

「それより姉サン土産もつてきた」

とバックからでてきたものは

ウサギ

「え・・・」れどしきと?」

「食え」

「ムリムリ とゆーか生で食べれるわけないでしょ
生じやなぐても食べたくないこよ」

「ふーん ジャあ 初音が食べる」

すると生きていたのかウサギは逃げ出した

「あつ 獲物!待てー!」

といって待つたら地獄を見ることになる
初音は完全にハンターの気持ちになつて
どこかへ行つてしまつた
おいてかれた薫は

「・・・帰ろ」

おまけ

作者と対談

「むちむち」作

薰「うう わかる気なさむつなあいわ」

作「うめだいめん でも薰ちゃん 私さ一応掛け持ちしてるでしょ?
あいつのトロック今真剣に悩んでるんだ」

薰「もう後戻りできないもんね」

作「さつすが分かってらっしゃる」

薰「ちやんと終わらしてよね」

作「そのつもりです」

薰「とにかく言いたい事があるようだけ」

作「あ、はい 「紫陽花の屋敷」が終わった後はみんなのリクエ
ストで小説を書いていこうと
思っているので リクエストよろしくです」

薰「もしリクエストなかつたら?」

作「そのときはそのときです、自分で考えた小説を書いていきたい
です」

薰「頼りない人だね」

作「もちろん 内心 毎日ヒヤヒヤしてる」

薰「何で?」

作「失敗した」
うとか

薰「じゃあどうしてこれ作ったの？」

作「友達からのリクエスト、話したら「初音書いてほしい」とて

薰「あ、だからか 初音がでてきたのは

作「うん」

薰「それじゃ お開きこしますか」

作「あ、はい」

完

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8912e/>

超能力者達の雑談

2010年10月28日08時35分発行